

週足



長期概況

2021/1/6の安値102.59円を起点とした上昇トレンドが継続中。FRBが3月のFOMCで市場予想通り25bp利上げをし、続く5月の会合において、50bpの利上げを実施。さらに、6月からバランスシートの縮小(月額475億ドル)を開始することも計画されており、日米の金融政策の違いによる金利差拡大により、ドル高のトレンドは継続しています。

また、ロシアによるウクライナ侵攻も地政学リスクも引き続き懸念材料となっており、有事のドル買いもドル高の材料となって相場を支えています。

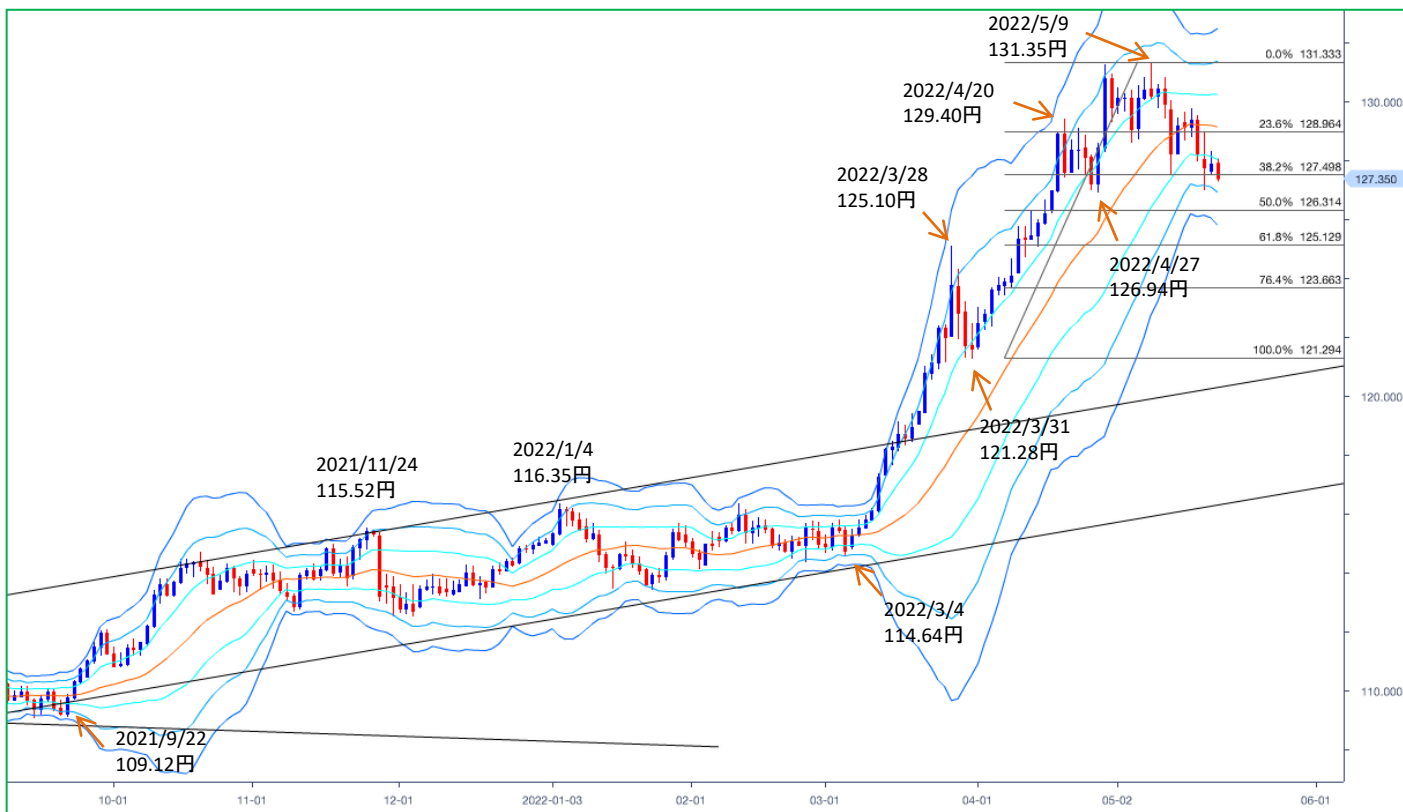
【2022/5/16~5/20】

2022年5月第3週のドル円は、129.30円から始まり、週の前半にかけては129.78円まで上昇する場面もありましたが、米4月住宅着工件数や米5月フィラデルフィア連銀製造業景況指数などの米経済指標のさえない結果を受けて、米10年債利回りが急低下。米経済のリセッション入りがささやかれる中、4月27日以来、約3週間ぶりの安値となる127.02円まで下落しました。

ただ、週末にかけてはやや持ち直し、127.90円でクローズしています。
(NYクローズ:127.90円)

このレポートは投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであって、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資方針や投資時期等の最終決定は、お客様ご自身の判断と責任で行ってください。また、このレポートは信頼できるとされる各種データに基づき情報を提供しておりますが、正確性、妥当性等を保証するものではなく、この情報により発生したいかなる損害についても当社は一切の責任を負いかねます。なお、このレポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがあります。

日足



今週の戦略

◆ 予想レンジ 126.30円～128.95円

日足ボリンジャーバンド中心線は横ばいで、もち合いを示唆しています。
 上値の目途としては、5/20高値の128.30円、上抜けると、5/4安値128.62円近辺が次のターゲットとなります。
 下値の目途は、5/19安値となる127.02円、下抜けると、3/31安値121.28円から5/9高値131.35円の50%押しにあたる126.31円近辺が次のターゲットとなります。

売買方針	ターゲット	注目レート	テクニカル
売り	上値②	128.62	5/4安値
売り	上値①	128.30	5/20高値
現在値	現在値	127.89	2022/5/23 (9:00時点)
買い	下値①	127.02	5/19安値
買い	下値②	126.31	3/31安値121.28円から5/9高値131.35円の50%押し

このレポートは投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであって、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資方針や投資時期等の最終決定は、お客様ご自身の判断と責任で行ってください。また、このレポートは信頼できるとされる各種データに基づき情報を提供しておりますが、正確性、妥当性等を保証するものではなく、この情報により発生したいかなる損害についても当社は一切の責任を負いかねます。なお、このレポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがあります。